

「平成27年度第1回開業セミナー」

平成27年9月1日（火）
建設工業新聞第14面

「若い人はチャンス」

不動産開業支援セミナー

石川県宅建協会



石川県宅建物取引業協会は8月29日、今年度第1回「不動産開業支援セミナー」を、金沢市大豆田本町の石川県不動産

産会館で開き、不動産業（宅建業）の開業を具体的に検討している人を対象に、開業のノウハウや事業展開のあり方などを紹介した。写真。

同日は「事業の幅を広げるため」「他の業界にいたが、アパートの賃貸業を行いたい」という2組が参加。はじめに、同協会の人材育成委員の山岸弘明氏が「少子高齢化

や人口減少の中で、今後は中古住宅市場が大きなウエイトを占めてくる。空き家解消も業界の使命ではないか」などと業界を取り巻く現況や免許取得までの流れ、さらに「石川県内の宅建業者のうち、87%が当協会に加盟。多くは個人事業主であり、一人でも商売が成

り立つように、協会ホームページの会員専用コンテンツも充実している」と、開業にあたり同協会への入会を勧めた。

引き続き、同じく人材育成委員の大森誠氏が、27歳で業界に入り、32歳で独立した自身の体験談を披露し、「業界は競争が激しく大変厳しいが、70歳以上の事業主も多く、若い人はチャンスである。お客さんの人生において一番大きな買い物に携われることがこの仕事の魅力」などとアドバイスを送った。

その後、日本政策金融公庫北陸創業支援センターの相良和孝所長が開業にあたっての融資制度などを説明した。

なお、同セミナーは今年度、2回開催の予定。石川県、金沢商工会議所が後援した。